



オレンジティ通信

VOL. 88 令和7年10月1日発行 秋号

オレンジティはあなたの描くライフデザインを応援します

『オレンジティ』は女性特有のがんの体験者、家族、支援者等がお互いの悩みや体験などをわちあひ、サポートしていくために設立したセルフヘルプグループです。



yago

秋の気配が深まり、朝夕の風に少しずつ季節の移ろいを感じる頃となりました。皆さまいかがお過ごしですか？先日、女性のがん治療に関わる臨床試験についてお話を聞く機会がありました。婦人科がんの領域は、新たな治療法などの可能性を広げる研究が、資金不足により停滞することも少なくありません。そこで最近では『クラウドファンディング』を通じて、みんなで未来の医療を後押しする動きも広がっています。私たちも希望の灯を絶やさぬよう、ぜひ支援をしていきたいと思っています。そして今年も「あざれあメッセ」に参加しますので、みなさん静岡市へ会いにきてくださいね。

オレンジティ理事長 河村裕美(社会福祉士、精神保健福祉士)

第86回オレンジティ定例会

あなたのための防災アイテムを備えていますか？2025

9月1日(月)防災の日の定例会は、コグスネット座談会のプロジェクトですすめている女性のがん経験者のための防災・減災ガイドブック『私だけのそなえプラスを作ろう・完成版』のお披露目会として、ワークショップを開催しました。

今回のワークショップはタイプ別に分かれ、どこに置くか、何に入れるか、リストの特徴、大切にしたいことをモデルとなった方達からご紹介いただき、その後に自分事として考えて備えたいものをリストアップする時間を持っていただきました。過去に行ったアンケートでは、リストは作ってみても、具体的に防災アイテムを揃えるという行動に繋がっていない方が多いのが現状でした。そのために、私たちに何ができるのかを考え、より生活の中に取り込みながら、自然に備える方法をお伝えできたと思っています。ひとりでは中々行動に移せないことも、みんなで考えながら年に一度見直す機会を持つことも大切なことだと思います。一度やって終わりではなく、来年の防災の日にもワークショップを開催し、継続的な支援につなげていきたいと思っています。みなさんから引き続きご意見もお寄せください。

※冊子は今年度中に製本したものをを送りする予定です。(会員さん限定)

プロジェクトリーダーの内山さん



オレンジティ定例会 コグスネット共同企画
防災の日

防災の日 × 女性のがん

あなたのための防災アイテムを
備えていますか？2025

～ワークショップでチェックリストを作ってみよう～

第86回 オレンジティ定例会
コグスネット共同企画
2025年9月1日



←完成版そなえプラスは
HPからダウンロードできます
こちらのQRコードからも
HPにアクセスできます

参加者アンケート(一部抜粋) のコメントをご紹介します

- 自分だけのそなえリストを作ることが出来たので、今後の準備に役立てたいです。
- 避難グッズとしてそろえるとハードルが高くなりがちですが、自分にとって災害時に無いと困るものを日頃からストックしておくことから始めようと思います。
- 参加者の知恵を聴くことができて、具体的な取り組みの参考になりました。ネットの情報だと知識にはなっても自分の防災へのアレンジは難しいと感じました。
- 現在の症状が今後変化したり、悪化することも念頭に置き、備えを事前に想定しておくことも大事だと感じました。



事務局だより

がん関連学会参加、講演等の報告

7月17日～19日

J S G O 日本婦人科腫瘍学会@東京 指定発言とブース出展しました

第67回日本婦人科腫瘍学会学術講演会JSGOが東京国際フォーラムで開催されました。大会長にご配慮をいただき、オレンジティでは患者会のブース出展をさせていただくことができました。ブースには、患者会や医療者のみなさんが立ち寄ってくだり交流を深めたり、活動を紹介させていただきました。この様な機会の大切さを改めて感じ、次回はぜひ他団体のみなさんとブース出展したり、患者枠で学会参加できるよう学会に要望していきたいと思ひます。

また、婦人科がんのセンチネルリンパ節普及ワーキンググループ企画のセッション『婦人科センチネルリンパ節生検を多角的に考える』で、指定発言の機会をいただきました。リンパ節の郭清によるリンパ浮腫は生涯にわたってむくみに悩まされる大きな障害で、患者の生活の質をどれだけ低下させているか伝えました。病理診断、画像診断、乳がんの事例、保険適用に向けた現状と様々な視点で学ぶことができました。この様な機会をいただきました座長の山上先生、ありがとうございました。レポート:矢後



登壇された先生方と記念撮影

9月5日～6日

日本リンパ浮腫治療学会参加

浜松市で開催された第9回リンパ浮腫治療学会学術総会に参加しました。地元開催ということで会長は浜松医療センターの海野直樹先生でした。会長講演ではリンパ浮腫診断への熱い思いを伺うことができました。特別講演では原千晶さんから、リンパ浮腫患者としての率直な思いが詰まったお話に共感できました。リンネットやあすな

ろ会の皆さんともゆっくり交流でき学び多き2日間でした。(写真は、原千晶さん、患者会の皆さん)なお、参加報告はコグスネット座談会で行いました。レポート:矢後



7月10日～12日

日本乳癌学会学術総会参加@東京

第33回日本乳癌学会学術総会が3日間の日程で開催され、オンラインと現地(新宿)で参加しました。現地参加ではBC-PAPでがん経験者のみなさんと共に学ぶことができました。また、会場では活動紹介の資料配布もさせていただきました。オンラインではオンデマンドも含めてゆっくり視聴することができ有意義な学びとなりました。交流させていただきました皆さんありがとうございました。レポート:中野



取材報告

「医療ルネサンス」「向き合う」

読売新聞社の「医療ルネサンス」で、オレンジティの活動とコグスネット座談会での取り組みを紹介していただきました。女性のがん経験者と災害時の備えについて冊子を製作するプロジェクトについての思いなどを取材を受けました。この冊子は正力厚生会の助成を受けて製本をさせていただきます。また、日本経済新聞社の「向き合う」では、9月20日より河村理事長の子宮頸がん経験談を掲載していただいています(全5回シリーズで)。多くの方にこの疾患の現状や課題を知っていただく機会になったら嬉しいです。

企業でのセミナー参加

●7/24は企業のメディアセミナーで、アドバイザーとして協力させていただいた子宮頸がん患者対象のアンケート調査結果について、河村理事長から発言する機会をいただきました。若年での罹患が多い疾患で治療費などの問題があることを改めて認識することができました。

●8/7は企業の社員研修会にて、スタッフの植木さんからがん経験者の思いとして『20代で子宮頸がんを経験したわたしのバイシエントジャーニー』と題し、副作用や後遺症の症状と共に生きる日々であること、人との関わりを持ちながらなんとか『生きること』と向き合い歩んでいることをお伝えしました。ひとりではないことや、人の温かさを感じた一日でした。レポート:植木

●9/24は企業の社員研修会にて、がんの経験や思いについてお話する機会をいただきました。グループワークでは「患者中心」とは何かというテーマで立場を超えてディスカッションをする時間を共有させていただきました。今回はいつものスタッフに加えて、会員さんお2人にご協力いただく事ができ、ご一緒にきて嬉しい一日となりました。レポート:内山

※写真は全て許可をいただき掲載しています



9月20日

京都・学び合いの会@達磨寺

京都府がん患者団体等連絡協議会主催の『学び合いの会』にお招きいただきました。今年で4回目となるこの勉強会は、ピアサポート養成講座(導入編)を終了した方が更に学びを深めるためのもので半年に渡り5回の講座を受講されます。オレンジティで長年大切にしてきた「患者支援活動に必要

な心がまえ」についてお話しさせていただきました。これからピアサポーターとして活動するみなさんが、ご自身も大切にしながら自信を持って活動されることを応援しています。レポート:矢後



京都がん連協理事の皆さんと

その他の活動報告 7月～9月

- 7月1日 オレンジティ通信87号、コグス通信38号発行
- 7月1日 7月のスタッフ運営オンラインミーティング
- 7月18日 読売新聞取材(東京都)
- 7月28日 がん対策推進協議会YouTube視聴
- 7月29日 リンパ浮腫外科的治療ガイドブック出版記念セミナー(オンライン)
- 8月1日 8月のスタッフ運営オンラインミーティング
- 8月5日 がん教育交流会@がんサポートかごしま(オンライン)
- 8月23日 JCOG市民セミナー初級編参加(オンライン)
- 8月29日 9月のスタッフ運営オンラインミーティング
- 8月31日 第1回日本患者会議参加(オンライン)
- 9月21日 日本医学物理学会学術集会 市民公開講座参加(千葉県)
- 9月25日 日本癌学会学術総会SSP聴講(オンライン)



おしゃべりルーム(対面&オンライン) 体験をわかち合いませんか

がんを体験されたあなた、ひとりで悩んでいませんか？
おしゃべりルームは、女性のがん体験者や家族の皆さんが
出会いそれぞれの体験をわかちあい、支えあう場です。
みなさまのご参加をお待ちしています。

予告 100回記念@Cafe

【100回記念イベント開催】

若年のがんを経験された方対象のオレンジ
ブロッサムCaféは、来年100回を迎えます。
その100回記念イベントとして、素敵なワー
クショップを企画しています。ぜひ、ご予約し
ておいてください。

- 会場: あざれあ(静岡市)
- 日程: 2026年2月7日(土)
- ゲスト: 藤田理代さん ZINE作家
michi-siruve

※詳細は次号やSNSでお知らせします。

コグス座談会よりおしらせ

【学会参加報告会をします】

コグスネット座談会では、通常は婦人科が
ん患者向けの意見交換を行っています。最
近では、各学会に参加した後の報告会を
行っていますので、部位に関係なくお気軽
にご参加ください。

10月には、毎年参加している癌治療学会
のポスター発表の様子や、印象に残った演
題などをご報告したいと思います。※なお、
日程が不定期なのでお気をつけください。

各プログラムへのお申
込みは、こちらのQR
コードからどうぞ⇒



対面の交流会

「★オレンジ色」で表示していますので
お間違えのないようご参加ください。

参加費500円(運営費として)。
感染症による発熱がないことの確認
やマスク着用をお願いしています。

Eメールまたはお電話で
10日前からご予約いただけます。



オンライン交流会

Eメールでお申し込みください
ot@o-tea.org

「〇月〇日〇〇参加希望」とタイトルに
ご記入ください※1週間前から予約可
前日までにZOOMのご案内をお送りし
ます。接続テストも対応できます。

10月の予定	時間	対象	プログラム内容(会場)	
★ 10月4日 土	10:00~12:00	若年がんの経験者、支援者	オレンジブロッサムCafé ミカリカフェ (あざれあ)	
★ 10月4日 土	13:30~15:30	女性でがんの経験者、支援者	静岡おしゃべりルーム (あざれあ)	
10月8日 水	20:30~21:30	女性でがんの経験者、家族、支援者	キレイラボ・お手入れしナイト☆お手入れと雑談の会	
10月12日 日	8:30~9:30	女性でがんの経験者、家族、支援者	リンパラボ・朝めぐリンパ みんなでマッサージの会	
★ 10月19日 日	13:30~15:30	婦人科がんの経験者、支援者	東京おしゃべりルーム (飯田橋 東京ボランティア市民活動センター)	
10月24日 金	21:00~22:00	女性でがんの経験者、支援者	キレイラボ・ダイエット部	
10月26日 日	10:00~11:30	再発・転移・重複がん経験者	オレンジジャム	予約制
10月26日 日	10:15~11:45	女性でがんの経験者、家族、支援者	オレンジティのおしゃべりルーム あさココ	
★ 10月26日 日	14:00~16:00	女性でがんの経験者、支援者	浜松おしゃべりルーム (浜松市市民協働センター)	
11月の予定				
11月2日 日	12:00~14:30	若年がんの経験者、支援者	オレンジブロッサムCafé ランチカフェ	
11月5日 水	20:30~21:30	女性でがんの経験者、家族、支援者	キレイラボ・お手入れしナイト☆お手入れと雑談の会	日程変更
11月9日 日	8:30~9:30	女性でがんの経験者、家族、支援者	リンパラボ・朝めぐリンパ みんなでマッサージの会	
★ 11月9日 日	14:00~16:00	女性でがんの経験者、支援者	沼津おしゃべりルーム (プラザヴェルデ)	
★ 11月21日 金	18:30~20:30	若年がん・女性のがんの経験者、支援者	東京おしゃべりルーム夜café (飯田橋 東京ボランティアセンター)	
11月23日 日	10:00~11:30	再発・転移・重複がん経験者	オレンジジャム	予約制
11月23日 日	10:15~11:45	女性でがんの経験者、家族、支援者	オレンジティのおしゃべりルーム あさココ	
11月28日 金	21:00~22:00	女性でがんの経験者、支援者	キレイラボ・ダイエット部	
12月の予定				
★ 12月6日 土	13:30~15:30	若年がんの経験者、支援者	オレンジブロッサムCafé ミカリカフェ	
12月10日 水	20:30~21:30	女性でがんの経験者、家族、支援者	キレイラボ・お手入れしナイト☆お手入れと雑談の会	
12月14日 日	8:30~9:30	女性でがんの経験者、家族、支援者	リンパラボ・朝めぐリンパ みんなでマッサージの会	
★ 12月21日 日	13:30~15:30	婦人科がんの経験者、支援者	東京おしゃべりルーム (飯田橋駅周辺の貸し会議室)	会場変更
12月26日 金	21:00~22:00	女性でがんの経験者、支援者	キレイラボ・ダイエット部	
12月28日 日	10:00~11:30	再発・転移・重複がん経験者	オレンジジャム	予約制
12月28日 日	10:15~11:45	女性でがんの経験者、家族、支援者	オレンジティのおしゃべりルーム あさココ	
コグスネット座談会 全国婦人科がん患者会ネットワーク主催			テーマ提供者/テーマ	婦人科がん限定ほか
10月23日 木	20:00~21:00	がん経験者と医療従事者・研究者	内山由紀さん/日本癌治療学会PALプログラム参加報告会	
11月14日 金	20:00~21:00	がん経験者と医療従事者・研究者	木全明子さん/リンパラボの成果を国際学会で発表しようstep1	
12月12日 金	20:00~21:00	がん経験者と医療従事者・研究者	お楽しみ会/わたしのおすすめ図書2025「女性と〇〇」	
オレンジティ定例会の予定 (オンライン開催)				
11月29日 土	10:00~12:15	第87回定例会《リンパ浮腫》正しく学ぼうリンパ浮腫part21		※医療者向け同時開催



正しく学ぼうリンパ浮腫 part21

～毎日をより快適に。セルフケアとケア用品を活用しよう～

がんの治療の後遺症で手足等がむくむリンパ浮腫をご存知ですか？
今年で「正しく学ぼうリンパ浮腫」セミナーは21年目となりました。
初回より担当していただいている、さとうリンパ浮腫研究所の佐藤佳代子代表、小澤治療院の小澤院長を講師にお迎えし、患者さん向けと医療従事者向けの2コースに分けて行います。

患者さん向けの部では、リンパ浮腫の基礎知識とセルフマッサージを実演を交えながら学びます。生活の中での注意点や気になる事について皆さんの疑問にもお答えします。

医療従事者の部では「リンパ浮腫の指導方法」です。患者さんに発症前から身に着けてほしい基礎知識だけでなく、早期に発症を見つける方法、更に日々改良されているケアグッズの紹介も行います。いずれも、サポートスタッフ(医療リンパドレナージュセラピスト)の協力により丁寧に指導いたします。年に一度のたいへん貴重な機会ですのでぜひご参加ください。



講師：佐藤佳代子先生



講師：小澤満佐三先生

2025年11月29日(土) 静岡県男女共同参画センターあざれあ

婦人科
がん

■第1部：患者・家族の部 10時～12時15分

講師 小澤満佐三氏 小澤治療院院長(静岡市)

参加費無料 定員40名 要予約 がん種は問いません

※終了後に自由参加の交流会を行います(がん体験者・家族)
12時半～14時ですので、参加される方は軽食をご持参ください。



乳がん

■第2部：医療従事者の部 10時30分～16時

「患者さんの視点から考えるリンパ浮腫指導のポイント2025」

講師 佐藤佳代子氏 さとうリンパ浮腫研究所代表

参加費 3,000円 定員50名 要予約

対象：医師・看護師・作業療法士・理学療法士・按摩マッサージ指圧師
昼食をご持参ください。



前立腺
がん

■企業展示ブース 企業3社が出展し体験会も行います

※販売を目的としたものではありません

■資料コーナー 書籍の販売、書籍・資料の展示、ケアサンプルの展示



■定員になりましたら締切とさせていただきます。※10月1日より予約開始予定

■食品・薬品・機器などの営業行為、宗教勧誘をされる方の参加は固くお断りします。

第87回定例会は、正力厚生会の助成金を受けて運営しています

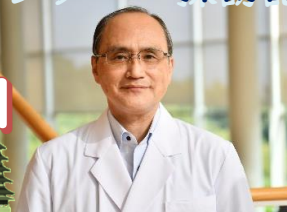


新企画＆スタッフコラム

～インタビュー②／キリちゃん通院日記⑱～

がん相談支援センター 探訪記

tanbouki



がん相談支援センターをご存じですか？ 治療や生活の中での困り事を相談できる場です。新シリーズでは 患者さんやご家族が相談窓口に足を向けやすいよう、相談員さん等へのインタビューを通して情報をお伝えしていきます。

静岡がんセンター

『よろず相談』編 ②

お名前	上坂 克彦 先生(うえさか)	総長・相談支援センター長
専門分野	肝胆膵外科	趣味 最近はじめた趣味は歴史書を読むこと (特に飛鳥時代)

--- (矢後) よろず相談2回目のインタビューは総長でがん相談支援センター長でもある上坂先生です。まずは『よろず相談』の特徴をお聞かせいただけますか。

--- (上坂先生) よろず相談は、がんの患者さん・ご家族の様々な悩みごとをお聞きし相談に応ずるワンストップ窓口です。現在は専門のソーシャルワーカー10名、看護師1名等を配置し、がんの診療に関する悩み、心の苦悩、体の苦痛、暮らしの負担、そして病院に対するご意見や苦情に至るまで、年間1万2千件を超す相談に応じています。初診時に見ていただくビデオでもよろず相談を紹介し、その利用についてご案内しています。

--- 初診時に知ることができるのは、とても丁寧ですね。

--- 患者さんが悩みを抱えている時、診療の場で医師や看護師がよろず相談の利用をお勧めすることもあります。さらに、がんに関する多くの情報について、ホームページ、各種の冊子、動画等で見られるようにしていますし、公開講座や各種の学習会などを頻繁に開催しています。是非ご利用ください。

--- がん相談支援センターとして、地域で活動をされていると聞いたことがあります。具体的に教えてください。

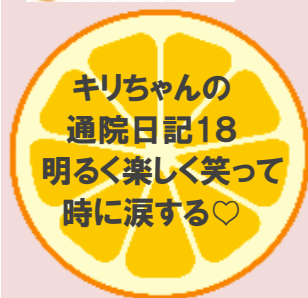
--- 『出張がんよろず相談』を毎年開催しています。コロナ禍で一時中断しましたが、総長に就任した2023年から

再開しています。今年度は、開催の希望が寄せられた6つの市、富士宮市、富士市、下田市、静岡市、浜松市、伊東市を10月から来年1月にかけてまわります。医師とソーシャルワーカーなどがチームを組んで現地を訪問し、がんに関する相談に応じます。(予約制です 詳細は静岡がんセンターのホームページをご覧ください)

--- 静岡がんセンターまでは遠くて、と躊躇されている方には嬉しい取り組みですね。最後に、地域で活動する患者会等との協同や、これからの展望をお聞かせください。

--- がんセンターと聞くと近寄りがたい印象を持つ方もおられるかもしれませんが、「親しみやすく」「気軽に利用できる」場であることを目指しています。去年は県内のがん関連の患者会との交流会を初めて開催しました。患者会のチラシの配架の工夫をしたり、県やがんセンターが作成している冊子の改訂でもご意見をお聞きしたいと思っています。また、1年半ほど前から、当院の患者さんがご自身の経験を活かしていただける場として「がんピア・サポートサロン」も始めています。学習会とも組み合わせ、よい取組になりつつあると思っています。

--- 上坂先生が目指されている患者支援の形が、インタビューからよく伝わりました。私たちも一緒にできることを探していきたいと思います。



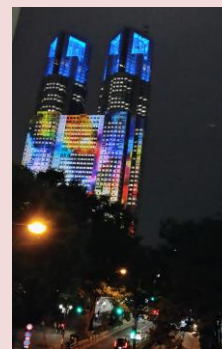
『この時間を過ごす～7月、8月、9月～』

この通院日記はどんな方が読んでくれているの？毎回頭フル回転で書き(笑)“がんと仲良く生きる”裏メッセージが届けばなぁと連載中です。罹患歴は10月で10年7か月になり術前化学療法後手術した月。初発→局所再発→経過観察→局所再々発(切除不能・ステージ4)を経て、リンパ浮腫歴も9年です。複数人を看取ったがん遺族、30代で未婚・パートナーなしの中罹患し10年を過ごす患者として様々な立場と背景を大事にした3か月間でした。炎天下と滝のような汗が流れ落ちる中、乳腺の休息時間は保ちつつ、毎週のリハビリ科(がんリハビリ)を中心に乳腺外科と他科の受診は楽しむ。一方で自宅では田舎ゆえ広～い畑の草木の刈り取りは修行でしかありません(笑)

7月…婦人科は服薬による快適生活はホルモン値で実年齢相応の身体になったと判断。女性ヘルスケアの重要性を学んだ。リンパ浮腫センターは主治医への主訴は計測と“お金がない”と伝えたので検査は必要なく“足が長いね”と“(リンパ浮腫の状態が)今までで一番いいよ”と作業療法士さんに褒められた。乳腺のCT造影等は変化なく、外科での136回使用のCVポートの初フラッシュ！乳がん学会はオンラインと現地で学び、夜風にあたりながら都庁のプロジェクトマッピングをひとり見入りゴスペルを歌った(笑)

8月…人並みに近い日常を送れた月。終戦の日テレビから沢山の声を聞き、我が家の成り立ちと亡き家族たちに思いを馳せた。休息時間に感謝♡前号の院内③秘密の休憩場所＝心のオアシスは長イスに変わり『コ(個・孤)』の時間確保が難しくなった(涙)。乳腺外科は私の3年間しか知らない現主治医やクラークさんとの対話できた喜びに感謝した日。更年期と言われ38歳から40代の健康なカラダとココロの変化を知らないまま今がある苦しみは涙となり、7年前の母の看取り時期も振り返り診察室と待合室でしっかり泣いてきた。

9月…リンパ浮腫治療学会に参加。リンパ浮腫の主治医や担当の発表は自分事として捉えられた。翌日病院③秘密の休憩場所で理学療法士さんに母の看取り時の話を伺い嬉し涙。学会でご挨拶したりハリの先生にお声がけ頂く。長イスの休憩場所もオアシスに違いない。今夏も年月が巡っても『今、ココ』にいて勇気を出しコミュニケーション取って見たから安心感や喜びが得られた。中野キリコ(次号へつづく) 追伸:元主治医へ！3年半ぶりに乳がん市民公開講座でやっと会えるよ～(^^)





Information&Thanks

◇あざれあメッセに参加します10/25

オレンジティのプログラムで利用させていただいている「あざれあ」では、今年も『あざれあメッセ』が開催されます。オレンジティもブースを出展しますので、ぜひ遊びにいらしてください。プチボラのお手伝いをいただける方は、会場設営やブースのお店番などお願いしたいと思います。詳しくは、事務局までお尋ねください。

日程 2025年10月25日(土) 10:00~15:00

会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

JR静岡駅より徒歩8分

◇子宮体がんのクラウドファンディング

婦人科悪性腫瘍研究機構では、子宮体がんの臨床研究継続の資金調達のためクラウドファンディングをスタートします。若年子宮体がんの妊孕性温存(子どもを産む機能を残す)を目的とした治療の安全性や有効性を証明するための試験が、資金不足のにより継続が厳しくなっているためです。

10月中旬からスタートする予定となっており、賛同いただける方に情報拡散のご協力をお願いしています。なお、クラウドファンディング開始のお知らせは登録すると受け取ることができます。→QRコードから登録可



◇プチボラさんを募集中です！

●いつもオレンジティの活動を支えていただきありがとうございます。各地おしゃべりルームでは、会場設営のお手伝いいただける『プチボラさん』を募集しています。会報誌の封入作業の家ボラさんは7月には名古屋市のKさんにお手伝いいただきました。詳細は事務局までご連絡ください。



●オレンジティでは、企業や学校等からの依頼で、がんを経験した方の体験をお話したり、ワークショップに参加するPPI活動を行っています。活動にご興味ある方はぜひ、ご連絡ください。

◇配信延長★セミナーYouTube配信

6月に開催した定例会では「がん治療後の尿漏れ」をテーマに講師をお招きして骨盤底筋体操などを学びました。その様子を期間限定でYouTubeで配信いたしました。みなさんからのご要望が多いため、12月末まで延長して視聴できることになりました。繰り返しご視聴いただくことも可能です。まだ視聴していない会員さんはぜひ、ご覧ください。※会員限定の視聴URLを7月にお送りしています。

◇学会参加募集のお知らせ 定員10名

日本公衆衛生学会総会2025が静岡市のグランシップで開催されます。そのプレ企画であるがん患者さん参加型のプログラム「持続可能なユニバーサルヘルスカバレッジと健康の公平性について考えるワークショップ」は無料でご参加いただくことができます。ご興味ある方は、こちらのQRコードからお申込みください。

日程:2025年10月28日(火)13:15~16:15



◇アンケート調査のお願い

オレンジティでは、主旨に賛同した研究調査の協力をしています。今回は、若年がん経験者向けの情報サイトに関するアンケート調査です。該当される方は、会報に同封されている「研究協力のご案内」をよくお読みいただき、ぜひ協力をご検討ください。研究責任者:木全明子さん(目白大学)

ご支援のお願い

オレンジティは皆さまからのご寄付で運営しています。ご負担にならない程度でご支援のご協力をお願いします。なお寄付金は寄付金控除の対象となります。領収書を発行いたしますので確定申告で節税にご利用ください。

●郵便振込 口座記号番号

00850-7-132934 NPO法人オレンジティ

●ゆうちょ銀行 コード 9900

店番089 店名〇八九店

当座0132934 NPO法人オレンジティ



◆お問い合わせ・お申し込み先

電話 受付時間9時~19時

090-7434-2002(代表)

緊急時:090-3588-5841

FAX 0557-85-5571

E-mail ot@o-tea.org

ホームページ「オレンジティ」で検索



facebook・Instagram・ブログ・HPでは最新情報をお伝えしています。ぜひご覧ください。



ホームページ



facebook



インスタグラム



ミカリちゃんブログ

〒413-8799 熱海郵便局私書箱34号 認定NPO法人 オレンジティ事務局宛